

2014-B					
拠出金・基金の名称		経済協力開発機構拠出金			
種 別		イヤーマーク ノン・イヤーマーク			
【拠出先の国際機関名】経済協力開発機構(Organisation for Economic Co-operation and Development (OECD))					
【所管官庁担当局課・室名】環境省 地球環境局 国際連携課					
【当該任意拠出金の目的・用途等】					
OECDが実施している、気候変動枠組条約の実施を助けるために行う作業、加盟国等の環境保全成果について相互による審査を行う作業、及び化学品の有害性評価手法(基準)の策定等に関する作業を通じ、地球環境保全に関する国際的な貢献を行う。また、これらの政策に係る必要な情報収集を行い、我が国の政策立案に資する重要なインプットとする。					
【最近3年間の我が国支払額及びODA率】					
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千 ユーロ)	外貨2 (千)	レ ー ト	ODA率(%)
平成26年度	33,408	261	-	1(通貨) = 128円	0
平成25年度	27,927	261	-	1(通貨) = 107円	0
平成24年度	29,232	261	-	1(通貨) = 112円	0
【当該任意拠出金等の意義、成果等に関する我が国としての評価】					
我が国として重要な3つのプログラムを指定して拠出を行っている。例えば、気候変動枠組条約の実施を助けるためにOECDが実施しているプログラムは、気候変動政策の経済的分析を行うとともに、気候変動専門家会合を開催し、交渉を離れて技術的、専門的な見地からその成果を公表している。本プログラムは、地球温暖化対策のあり方について検討を進めるものであり、我が国の施策立案・実施に大きく資するものである。また、我が国は2010年より環境政策委員会のビューローを務めるなど積極的に参加しており、我が国の意見が反映されやすい状況にあると言える。					